

令和6年度身延山大学教員業績書

氏名	フリガナ	英字	성명
金 炳坤	キム ビョンコン	KIM Byungkon	김 병곤

1. 学歴

年月	学校・学部・学科・専攻名
1996年2月	慶文高等学校 卒業(大韓民国ソウル特別市)
1996年3月	尚志大学校 生命資源科学大学農学科 入学(大韓民国江原道原州市)
2002年2月	尚志大学校生命資源科学大学食糧園芸科学科 卒業
2002年4月	インターカルト日本語学校 信濃町校進学コース 入学
2004年3月	インターカルト日本語学校信濃町校進学コース 卒業
2004年4月	立正大学 仏教学部仏教学科仏教思想歴史専攻コース 2年次編入
2007年3月	立正大学仏教学部仏教学科仏教思想歴史専攻コース 卒業
2007年4月	立正大学大学院文学研究科仏教学専攻修士課程仏教学コース 入学
2009年3月	立正大学大学院文学研究科仏教学専攻修士課程仏教学コース 修了
2009年4月	立正大学大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程仏教学コース 入学
2012年3月	立正大学大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程仏教学コース 研究指導修了
2012年4月	平成24年度立正大学大学院文学研究科研究生
	以上

2. 学位

学位名	取得年月日	取得大学・機関
학사(농학) [学士(農学)]	2002年2月22日	상지대학교 [尚志大学校]
学士(仏教学)	2007年3月22日	立正大学
修士(文学)	2009年3月21日	立正大学
博士(文学)	2013年3月20日	立正大学

3. 職歴

就職年月日	退職(異動)年月日	機関名等
1998年12月14日	2001年2月14日	大韓民国陸軍機甲兵科兵長除隊 戦車操縦士・行政兵(教育係)・仏教軍宗兵
2009年4月1日	2012年1月31日	立正大学大学院文学研究科仏教学専攻 TA
2012年9月18日	2013年3月31日	立正大学仏教学部 非常勤講師
2007年9月19日	2013年9月30日	大韓民国社団法人法華弘通会 奨学研究員
2013年9月18日	2014年3月31日	立正大学仏教学部 非常勤講師
2011年12月21日	2015年3月31日	立正大学法華経文化研究所 研究員
2012年12月12日	2015年3月31日	日蓮宗長覺山高應寺 職員
2013年4月1日	2015年3月31日	身延山大学仏教学部仏教学科 特任講師

身延山大学

2013年4月1日	2015年3月31日	身延山大学東洋文化研究所 研究員
2015年4月1日	2017年3月31日	身延山大学東洋文化研究所 所員
2015年4月1日	2017年3月31日	身延山大学東洋文化研究所 副主任
2017年4月1日	2017年7月5日	身延山大学国際日蓮学研究所 副主任
2015年4月1日	2018年3月31日	立正大学仏教学部 非常勤講師
2015年4月1日	2020年3月31日	身延山大学仏教学部仏教学科 准教授
2019年4月1日	2020年3月31日	立正大学仏教学部 非常勤講師
2015年5月20日	2020年5月19日	立正大学日蓮教学研究研究所 研究員
2013年10月1日	2021年9月30日	大韓民国社団法人法華弘通会 研究員
2021年4月1日	2022年3月31日	立正大学仏教学部 非常勤講師
2022年10月12日	2022年10月12日	国際仏教学大学院大学 非常勤講師
2023年4月1日	2024年3月31日	立正大学仏教学部 非常勤講師
2015年4月1日	現在に至る	立正大学法華経文化研究所 特別所員
2017年4月1日	現在に至る	身延山大学国際日蓮学研究所 所員
2020年4月1日	現在に至る	身延山大学仏教学部仏教学科 教授
2020年5月20日	現在に至る	立正大学日蓮教学研究研究所 客員所員
2020年10月1日	現在に至る	大韓民国社団法人法華弘通会 主任研究員
2024年4月1日	現在に至る	身延山大学国際日蓮学研究所 法華経研究 ユニット リーダー
2024年4月1日	現在に至る	身延山大学仏教学部仏教学科文学・芸術専攻 専攻長

4. 免許・資格

取得年月日	取得免許・資格
1986年11月23日	テコンドー一段
1999年6月	M系列戦車操縦免許
2004年2月10日	日本語能力試験1級合格
2006年8月25日	運転免許(中型免許・普通二輪免許)

5. 受賞等

年月日	内容・機関等
1998年12月	第1回尚志大学校校内ホームページ競進大会団体部優秀賞
2001年12月	第2回尚志大学校校内ホームページ競進大会優秀賞(団体)
2007年3月22日	平成18年度立正大学仏教学部長賞 [cf. 報道]
2009年3月21日	平成20年度釈聖嚴法師仏教学術奨励賞
2014年8月30日	平成25年度 日本印度学仏教学会賞 (No. 219) [cf. 報告]

6. 各種活動

年月～年月	学会・団体の機関名, 役職名等
(学内活動)	
2014年4月～2017年3月	国際交流委員会 委員
2015年4月～2017年3月	生涯学習委員会 委員
2015年6月～2018年3月	情報管理委員会 情報管理者
2018年4月～2019年3月	仏教学部紀要編集委員会 委員
2017年4月～2020年3月	社会連携委員会 委員
2018年4月～2020年3月	教養教育専門会議 専門員
2015年4月～2021年3月	シラバス委員会 委員
2020年4月～2023年3月	自己点検・評価委員会 PT
2020年4月～2024年3月	教養教育専門会議 議長
2020年4月～2024年3月	FD・SD委員会 委員
2021年4月～2024年3月	仏教学部紀要編集委員会 委員長
2023年4月～2024年3月	学務委員会 委員
2021年4月～現在に至る	シラバス委員会 委員長
2024年4月～現在に至る	身延山学園 評議員
2024年4月～現在に至る	FD・SD委員会 委員長
2024年4月～現在に至る	自己点検・評価委員会 委員
2024年4月～現在に至る	ハラスメント防止対策委員会 委員長
(学会活動)	
2009年4月～2012年3月	佛教史学会 会員
2007年4月～2013年3月	立正大学大学院仏教学研究会 会員
2007年4月～2013年3月	立正大学大学院仏教学研究会 研究会誌『仏教学論集』編集委員
2007年4月～2013年3月	立正大学仏教学会 会員
2012年7月～2014年3月	SAT 大藏経テキストデータベース研究会 大藏経テキストデータベース委員会 SAT 2015 作成協力者
2017年7月1日～2日	第6回 日・韓・中 国際仏教学術大会: 東アジアにおける禅仏教の思想と意義 通訳担当
2008年4月～2021年3月	日本宗教学会 会員
2019年4月～2021年3月	身延山大学仏教学会 機関誌『身延論叢』編集委員
2016年3月～2024年2月	大韓民国新羅史学会 学会誌『新羅史学報』編集委員
2008年4月～現在に至る	東アジア仏教研究会 会員
2009年4月～現在に至る	身延山大学仏教学会 会員
2009年4月～現在に至る	日本印度学仏教学会 会員
2010年4月～現在に至る	日本佛教学会 会員
2015年4月～現在に至る	身延山大学仏教学会 評議員
2023年4月～現在に至る	日本佛教学会 学内庶務

(社会的活動)	
2006年7月24日～28日	平成18年度日蓮宗国際青少年リーダー交流研修 インタープリター
2007年4月～2008年3月	【イギリス・フランス】立正大学仏教学部第14回仏教文化研修・『ヨーロッパ仏教学の源流と比較文化研修(平成19年度地域仏教研究(三)B報告書)』事務局・編集委員
2009年2月21日～28日	【バングラデシュ】 アグラサーラ孤児院 視察 [cf. 『正法』119: 33 , 日蓮宗新聞社, 2009/09/01]
2009年4月30日～5月8日	【タイ】International Buddhist Conference on the United Nations Day of Vesak 2552/2009 参加
2009年12月14日	日蓮宗新聞社「お寺へ行こう!! ご首題で信仰UP」モデル [cf. 「日蓮宗新聞」2025: 16 , 日蓮宗新聞社, 2010/01/01]
2008年8月～2010年6月	佼成出版社『新アジア仏教史, 05; 中央アジア, 08; 中国 III; 宋元明清, 10; 朝鮮半島・ベトナム, 11; 日本 I』編集部協力
2011年4月～2012年3月	【ウズベキスタン・ギリシャ・トルコ】立正大学仏教学部第18回仏教文化研修・『 オリент・ヘレニズム比較文化研修 (平成23年度地域仏教研究(三)B報告書)』事務局・編集委員
2015年4月～2020年3月	身延山大学仏教学部編『身延山大学教養選書, II～IV』責任編集者・編集代表 [cf. 総目次 , 報道]
2017年4月～2022年3月	特定非営利活動法人大学コンソーシアムやまなし やまなし留学生スピーチコンテスト実行委員会 委員

7. 担当経験のある科目(過去7年間)

学校名	科目名	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
立正大学	【法華弘通史】インド哲学仏教学特講6/インド哲学仏教学特講(六)【2016f, 2017s, 2019f】		*					
身延山大学	日本天台学/天台学II/天台学の構造【2013-2021】	*	*	*	*			
国際仏教学大学院大学	仏教学特殊研究【2022, 年1回のみ】					*		
立正大学	【朝鮮仏教史】仏教史特講3/仏教史特講4/仏教史特講(四)/地域仏教研究(二)【2013-, 隔年開講】		*		*		*	
立正大学	世界の言語と文化[ハンデル]【2015-, 隔年開講】		*		*		*	
身延山大学	中国天台学/天台学I/天台学の基礎【2013-】	*	*	*	*	*	*	*
身延山大学	中国仏教概論/中国仏教史/中国仏教史II【2013-】	*	*	*	*	*	*	*
身延山大学	韓国語 A・B【2013-】	* ×	* *	× ×	* *	* *	* *	* *
身延山大学	文法III・IV(Grammar III・IV)/文法III・IV/日本語文法III・IV【2014-】	*	×	×	×	×	×	×
身延山大学	ゼミナールI・II【2015-】	* ×	* *	* *	* *	×	* *	×
身延山大学	卒業論文【2015-】	* *	* *	* *	* *	* *	×	×

身延山大学	文法I・II(Grammar I・II)／文法I・II ／日本語文法I・II【2016-】	×	*	*	*	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
身延山大学	仏教通史／仏教学入門【2017-】	*		*		*		*		*		*		*	
身延山大学	基礎ゼミ・II【2018-】	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
身延山大学	東洋史特講／現代宗教事情【2020-】					*		*		*		*		*	

8. 専攻分野

東アジア仏教, 法華経関係文献, [cf. [researchmap](#), [Academia.edu](#)]

- 《法華経》 — [Bibliography](#) — [菩薩思想\(成立\)](#)
 - ↳ [東アジアの展開](#) — 出三訳法華経序記集: 1, 2, 3
- 《妙法蓮華経優波提舎》 — [文献学的研究](#) — 諸本校合: 1, 2, 3, 4 — [変遷](#)
- <海東撰述法華章疏> — [展開](#) — [高麗天台](#)
 - ◆元暁 — 『法華宗要』 — [成立](#), 訳注: 1, 2, 3, 4, 5, [注釈的研究](#)
 - ↳ 『菩薩戒本持犯要記』 — [日本の展開](#), [基礎的研究](#)
 - ↳ ◆真円『助覧集』 — [金相鉉\(注解\)](#)
 - ◆憬興 — 『法華述贊』 — [逸文](#)
 - ↳ 『弥勒菩薩経述贊』『三弥勒経疏』 — [関係: 1, 2](#)
 - ◆義寂 — 『法華経論述記』(義一) — [概説](#), 訳注: 1, 2, 3, 4
 - ↳ 『法華経集験記』(抄本) — [概説](#)
 - ◆張保阜「赤山法華院」・円仁「赤山禅院」 — [関係](#)
- <西域出土法華章疏> — [基礎的研究](#) — [内陸アジアの展開](#)
 - ◆利都『法華経義記』(①~⑧) — [翻刻 2](#)(④P. 3308)
 - ↳ [翻刻 3](#)(⑤BD14693)
 - ↳ [翻刻 1](#)(⑥P. 4567, ⑦BD06196, ⑧S. 2439)
 - ◆慧浄『妙法蓮華経續述』 — [五分釈](#), [敦煌本](#)(BD03215)
 - ↳ 抄出『妙法蓮華経論義』(S. 6494) — [翻刻: 1, 2](#)
- <その他>
 - ◆僧肇『法華翻経後記』 — [偽撰説](#)
 - ↳ ◆日蓮『注法華経』 — [成立](#)
 - ◆基『妙法蓮華経玄賛』 — [チベット語訳](#) — [ウイグル語訳](#)
 - ◆[円弘](#)『妙法蓮華経論子注』 — [金天鶴\(研究: 1, 2, 3\)](#)
 - ↳ [論評](#) — [新理解](#) — [研究史概観](#)
 - ↳ ◆[円仁](#)『三平等義』 — [成立: 1, 2](#)
 - ◆[金東華](#)『仏教学概論』 — [訳注\(日蓮教学\): 1, 2](#)

9. 研究業績

著書・論文・ 研究発表等の別	題名, 掲載書・誌名等, 発行所又は発表場所, 発行又は発表年月日 ※=第一著者, ★=査読付, ☆=ネイティブチェック付
<著書>	(B)ooks
06(共著)	동국대학교 불교문화연구원 HK 연구단 위음 [東国대학교 佛敎文化硏究院 HK 硏究 團編] 『원효, 문헌과 사상의 신지평 [元暁, 文献と思想の新地平] (글로컬 한국 불 교 총서 [글로벌 한국 佛敎叢書], 9)』: 625p, 동국대학교출판부 [東国대학교 出版 部], 2020/05/30. [ref. 金天鶴(2022, 368)]

身延山大学

05(共編著)	望月海慧・金炳坤編『 妙法蓮華經優波提舍の文献学的研究 (法華經研究叢書, II)』: 372p, 身延山大学国際日蓮学研究所, 2020/04/01. [ref. 奥野光賢(2020, 207), 岡本一平(2021, 27-38)]
04(共編著)	Kaie Mochizuki and Byungkon Kim eds, “ Bibliography of the Studies on the Saddharmapundarikasūtra (1844-2020) ”. Lotus Sutra Studies, I. 342p. Minobu: International Institute for Nichiren Buddhism of Minobusan University. 2020/04/01. [ref. J A Silk (2020, 393), 西康友(2020, 239), 石田智宏(2021, 75-80), Robert F. Rhodes(2022, 129)]
03(共編著)	身延山大学仏教学部・持田貫宣・金炳坤編『 仏教芸術が創る世界 (身延山大学教養選書, IV)』: 268p, 身延山大学, 山喜房佛書林, 2020/03/31.
02(共編著)	身延山大学仏教学部・池上要靖・長又高夫・金炳坤編『 仏教福祉と家族問題 (身延山大学教養選書, III)』: 187p, 身延山大学, 山喜房佛書林, 2017/03/31.
01(共編)	身延山大学仏教学部・浜島典彦・三輪是法・金炳坤編『 アジアに広まる仏教 (身延山大学教養選書, II)』: 214p, 身延山大学, 山喜房佛書林, 2016/03/31.
<学位論文等>	
08(共著)	金炳坤・三友健容「 法華章疏の研究: 海東撰述・西域出土本を中心として 」『博士学位論文: 論文の内容の要旨および審査の結果の要旨』2: 23-30, 立正大学大学院文学研究科, 2013/05/31.
07(単著)	[平成 24 年度課程博士学位請求論文] 『 法華章疏の研究: 海東撰述・西域出土本を中心として 』: 404p, 立正大学大学院, 2012/11/26. [ref. 崔箕杓(2014, 320), 金天鶴(2014, 63; 2015, 65, 2022, 355)]
06	三友健容「 法華章疏の研究: 海東撰述・西域出土本を中心として (博士学位論文の審査の結果の要旨)」『大学院年報』30: 10-15, 立正大学大学院文学研究科, 2013/03/17.
05(単著)	「 法華章疏の研究: 「法華翻経後記」再考 (修士学位論文の概要)」『大学院年報』27: 26-27, 立正大学大学院文学研究科, 2010/03/31.
04(単著)	[修士学位論文] 『 法華章疏の研究: 「法華翻経後記」再考 』, 立正大学, 2009/03/21.
03(単著)	[卒業論文] 『 法華論 』の研究: 『 法華論 』の底本に関する一考察』, 立正大学, 2007/03/22.
02(共編著※)	[卒業記念作品] 『 東京ならここ (インターカルト日本語学校信濃町校 A5a 卒業記念作品)』, インターカルト日本語学校, 2004/03/15.
01(共著)	[卒業論文] 『 重金属함량이 미나리生育에 미치는 影響 [重金属含量がセリの生育に及ぼす影響]』, 상지대학교 [尚志大学校], 2002/02/22.
<学術論文等>	
(P)apers	
68(単著)	「 妙法蓮華經優波提舍の文献学的研究: 流支訳より見たる法華論の変遷について 」内田准心編集『龍谷大学世界仏教研究センター 真宗聖教の文献学的研究: 世親『無量寿経論』をモデルケースとして 公開研究セミナーレジュメ集成』: 53-60, 龍谷大学世界仏教文化研究センター基礎研究部門公募研究 真宗聖教の文献学的研究: 世親『無量寿経論』をモデルケースとして, 2024/02/29.
67(単著)	『 出三訳法華経序記集(中) 』『日蓮学』7: 65-80, 身延山大学国際日蓮学研究所, 2023/10/13.
66(単著)	★「 憬興に帰される二種の<弥勒経疏>について: 附、『弥勒菩薩経述贊』と『三弥勒経疏』の対応関係 」『身延山大学仏教学部紀要』24: 1-81, 身延山大学仏教学部, 2023/10/13.
65(単著)	★「 法華経より見たる菩薩の衆生救済について 」『日本佛教学会年報』87: 247-272, 日本佛教学会, 2023/08/31.
64(単著)	★「 金東華に依る「日蓮の「日界縁起説」について 」の訳注(下)」浜島典彦編著『日蓮学の現代』: 203-213, 春秋社, 2023/05/19.
63(単著)	☆「 韓国仏教全書第十五冊所収高麗撰述天台法華章疏解題 」『身延論叢』28: 139-157, 身延山大学仏教学会, 2023/03/25.
62(単著)	『 法華論 』諸本校合(三ノ三)』『日蓮教学研究所紀要』50: 129-144, 立正大学日蓮教学研究所, 2023/03/15.
61(単著)	『 法華論 』諸本校合(三ノ二)』『身延山大学仏教学部紀要』23: 15-40, 身延山大学仏教学部, 2022/10/13.
60(単著)	『 法華論 』諸本校合(三ノ四)』『日蓮学』6: 71-97, 身延山大学国際日蓮学研究所, 2022/10/13.

身延山大学

59(单著)	★「 金東華に依る「日蓮の「仏界縁起説」について」の訳注(上) 」『身延山大学仏教学部紀要』22: 35-44, 身延山大学仏教学部, 2021/10/13.
58(单著)	「 利都法師撰『法華經義記』攷(3): もう一つの同本離片について 」『身延論叢』26: 1-28, 身延山大学仏教学会, 2021/03/25.
57(单著)	★「 慧浄述『妙法蓮華經續述』の敦煌本について 」『身延山大学仏教学部紀要』21: 43-70, 身延山大学仏教学部, 2020/10/13. [ref. 岡本一平(2023, 108)]
56(单著) [cf. P.42]	「원효의『보살계본지범요기』가 일본불교에 미친 영향 [元暁の『菩薩戒本持犯要記』が日本仏教に及ぼした影響]」동국대학교 불교문화연구원 HK 연구단 역음 [東国대학교 校 仏教文化研究院 HK 研究団編] 『원효, 문헌과 사상의 신지평 [元暁, 文献と思想の新地平] (글로컬 한국불교 총서 [글로벌 한국 仏教叢書], 9)』: 273-316, 동국대학교 출판부 [東国대학교 出版部], 2020/05/30.
55(单著)	「 (資料)『法華論』諸本校合(二) 」望月海慧・金炳坤編『妙法蓮華經優波提舍の文献学的研究 (法華經研究叢書, II)』: 153-240, 身延山大学国際日蓮学研究所, 2020/04/01. [ref. 浅野学(2022b, 72; 2023, HP)]
54(单著)	「 流支訳『法華論』の流布本について: 序品を中心として 」望月海慧・金炳坤編『妙法蓮華經優波提舍の文献学的研究 (法華經研究叢書, II)』: 356-242, 身延山大学国際日蓮学研究所, 2020/04/01. [ref. 浅野学(2021, 579; 2022a, 6; 2022b, 72; 2023a, 535; 2023b, 4)]
53(单著)	「 世親『法華論』の流伝に関する諸問題: 見直されるべきテキストを中心として 」望月海慧・金炳坤編『妙法蓮華經優波提舍の文献学的研究 (法華經研究叢書, II)』: 372-357, 身延山大学国際日蓮学研究所, 2020/04/01. [ref. 浅野学(2021, 579; 2022a, 6; 2022b, 72)]
52(单著)	「 序 (妙法蓮華經優波提舍の文献学的研究) 」望月海慧・金炳坤編『妙法蓮華經優波提舍の文献学的研究 (法華經研究叢書, II)』: i-vi, 身延山大学国際日蓮学研究所, 2020/04/01. [ref. 浅野学(2022b, 72)]
51(共著)	Kaie Mochizuki and Byungkon Kim, with Yumi Katayama, “ Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020) ”. Kaie Mochizuki and Byungkon Kim eds, “Bibliography of the Studies on the Saddharmapundarikasūtra (1844-2020)”. Lotus Sutra Studies, I: 31-342, Minobu: International Institute for Nichiren Buddhism of Minobusan University. 2020/04/01.
50(单著)	「 巴弘撰『妙法蓮華經論子注』研究史概観 」『身延論叢』25: 91-118, 身延山大学仏教学会, 2020/03/25. [ref. 浅野学(2022b, 72), 岡本一平(2023, 110)]
49(单著)	★「 寂撰『法華經集驗記』をめぐる諸問題 」『印度學佛教學研究』68(1): 321-315, 日本印度学仏教学会, 2019/12/20.
48(单著)	「 元暁『法華宗要』訳注(5) 」坂本廣博博士喜寿記念論文集刊行会編『佛教の心と文化: 坂本廣博博士喜寿記念論文集』: 1110-1092, 山喜房佛書林, 2019/03/30.
47(单著)	「 金相鉉『菩薩戒本持犯要記助覽集』の検討の翻訳と注解 」庵谷行亨先生古稀記念論文集刊行会編『日蓮教学とその展開: 庵谷行亨先生古稀記念論文集』: 967-1003, 山喜房佛書林, 2019/03/26.
46(单著)	★「 『菩薩戒本持犯要記』の基礎的研究 」『身延山大学仏教学部紀要』19: 15-61, 身延山大仏教学部, 2018/10/13.
45(单著)	★「 続『棲神』総目録 (自第四十六号至第六十七号) 」『身延山大学仏教学部紀要』19: 15-41, 身延山大学仏教学部, 2018/10/13.
44(单著) [cf. P.46]	「 『菩薩戒本持犯要記』の日本的展開 」『宗教研究』91(Suppl): 287-288, 日本宗教学会, 2018/03/30.
43(单著)	★「 『三平等義』所引の「注云」について 」『印度學佛教學研究』66(1): 274-269, 日本印度学仏教学会, 2017/12/20. [ref. 岡本一平(2020, 43)]
42(单著) [cf. P.46]	「元暁の『菩薩戒本持犯要記』が日本仏教に及ぼした影響 [원효의『보살계본지범요기』가 일본불교에 미친 영향]」동국대학교 불교학술원 ABC 사업단, 불교문화연구원 HK 연구단・토대연구사업팀 편 [東国대학교 校 仏教学術院 ABC 事業団, 仏教文化研究院 HK 研究団・土台研究事業チーム編] 『동국대학교 2017년 추계 국제학술대회; 한국불교문헌의 정본화와 확장성 [東国대학교 2017年秋季國際學術大會; 韓國 仏教文献の定本化と拡張性]』: 67-102, 동국대학교 불교학술원 ABC 사업단, 불교문화연구원 HK 연구단・토대연구사업팀, 2017/10/19.
41(单著) [cf. P.35]	「 最澄と『妙法蓮華經論子注』 」神奈川県立金沢文庫・東国大仏教文化研究院 HK 研究団編『元暁と新羅仏教写本』: 41-81, 神奈川県立金沢文庫・東国大仏教文化研究院 HK 研究団, 2017/06/24.
40(单著)	「 59 妙法蓮華經論子注 卷下 1帖 」神奈川県立金沢文庫編『特別展 アンニョンハセヨ! 元暁法師: 日本がみつめた新羅・高麗仏教』: 96, 神奈川県立金沢文庫, 2017/06/23.

身延山大学

39(单著)	「21・22 菩薩戒本持犯要記 1帖」神奈川県立金沢文庫編『特別展 アンニョンハセヨ！元 暁法師：日本がみつめた新羅・高麗仏教』: 39, 神奈川県立金沢文庫, 2017/06/23.
38(单著) [cf. P.53]	「流布本『妙法蓮華經優波提舎』考」『宗教研究』90(Suppl): 306-307, 日本宗教学会, 2017/03/30. [ref. 浅野学(2022b, 72)]
37(单著) [cf. P.36]	★「A Study on the Korean Buddhist Texts in the Collections of Minobusan」『印度學佛教 學研究』65(3): 1365-1367, 日本印度学仏教学会, 2017/03/25.
36(单著)	★「身延山の海東仏教関連資料について」『印度學佛教學研究』65(1): 499-493, 日本印 度学仏教学会, 2016/12/20. [ref. 補遺, 朴姣娟(2017, 110), 木村中一(2017, 275; 2019, 760-762)]
35(单著) [cf. P.43]	★「『三平等義』の成立に関する研究」『身延山大学仏教学部紀要』17: 1-34, 身延山大学 仏教学部, 2016/10/01. [ref. 岡本一平(2020, 43), 浅野学(2022b, 72)]
34(单著)	「원홍(圓弘)『묘법연화경론자주(妙法蓮華經論子注)』의 새로운 이해 [円弘『妙法蓮 華經論子注』の新理解] 동국대 불교문화연구원 HK 연구단 편 [東国大仏教文化研 究院 HK 研究団編] 『신라사본과 원효 [新羅写本と元暁]: 1-17, 한국사상사학회· 동국대 불교문화연구원 HK 연구단 [韓國思想史学会・東国大仏教文化研究院 HK 研究団]・神奈川県立 金沢文庫, 2016/08/19.
33(单著)	「身延山大学東洋文化研究所 所報 総目次 1997-2015」『東洋文化研究所所報』20: 35- 56, 身延山大学東洋文化研究所, 2016/04/01.
32(单著) [cf. P.31]	「韓国における『法華經』研究史」『宗教研究』89(Suppl): 87-89, 日本宗教学会, 2016/03/30. [ref. 菅野博史(2016, 91), 郭珮君(2023, 78)]
31(单著)	「海東における法華天台思想史の展開」三友健容博士古稀記念論文集刊行会編『智慧の ともびび: アビダルマ佛教の展開: 三友健容博士古稀記念論文集; 中国・朝鮮半島・日 本篇』: 157-187, 山喜房佛書林, 2016/03/08.
30(单著) [cf. P.28]	「日本天台宗遺跡の観光資源化の現状: 比叡山における円仁ゆかりの史跡 [일본 천태 종 유적의 관광자원화 현황: 히에이산의 연닝 연고 사적]」목포대 도서관문화연 구원·장보고해양경영사연구회 편 [木浦大島嶼文化研究院・張保阜海洋経営史研究 会編] 『2015년 장보고 국제학술회의; 동아시아 법화사(원) 네트워크와 장보고 [2015年張保阜國際學術會議; 東アジア法華寺(院)ネットワークと張保阜』: 181-226, (사)장보고기념사업회·완도군 [(社)張保阜記念事業會・莞島郡], 2015/10/16. [cf. 崔鉛植(2015, 227-230)]
29(共著※)	★金炳坤・桑名法晃「義寂積義一撰『法華經論述記』の文献学的研究(4)」『身延山大学 仏教学部紀要』16: 23-38, 身延山大学仏教学部, 2015/10/13. [ref. 浅野学(2022b, 72), 岡本一平(2023, 110)]
28(单著)	★「張保阜の赤山法華院と円仁の赤山禅院」『身延山大学仏教学部紀要』16: 1-21, 身延 山大学仏教学部, 2015/10/13. [ref. Pei-ying Lin 林佩瑩 (2018, 301; 2019, 389)]
27(共著※)	金炳坤・桑名法晃「義寂積義一撰『法華經論述記』の文献学的研究(2)」『身延論叢』20: 55-69, 身延山大学仏教学会, 2015/03/25. [ref. 浅野学(2022b, 72), 岡本一平(2023, 110)]
26(单著)	「西域出土法華章疏の諸相」望月海慧編「内陸アジアにおける法華經の展開 (第 65 回 學術大会パネル発表報告)」『印度學佛教學研究』63(2): 834, 日本印度学仏教学会, 2015/03/20.
25(单著)	★「義寂積義一撰『法華經論述記』の文献学的研究(3)」『法華文化研究』41: 37-57, 立正 大学法華經文化研究所, 2015/03/20. [ref. 浅野学(2022b, 72), 岡本一平(2023, 110)]
24(单著)	★「義寂積義一撰『法華經論述記』について」『印度學佛教學研究』63(1): 510-505, 日本 印度学仏教学会, 2014/12/20. [ref. 櫻井唯(2020, 14), 浅野学(2022b, 71), 岡本一平(2023, 110)]
23(单著)	「利都法師積之、比丘曇延許『法華經義記』第一卷について」宮川了篤編『日蓮仏教にお ける祈りの構造と展開』: 572-549, 山喜房佛書林, 2014/10/13.
22(共著※)	★金炳坤・桑名法晃「義寂積義一撰『法華經論述記』の文献学的研究(1)」『身延山大学 仏教学部紀要』15: 19-43, 身延山大学仏教学部, 2014/10/13. [ref. 浅野学(2022b, 72), 岡本一平(2023, 110)]
21(共著)	木村中一・金炳坤「日鏡について」木村中一・金炳坤編『目録集, 4: 日鏡筆『章疏目録』 (身延山資料叢書, 四)』: 4-5, 身延山大学東洋文化研究所, 2014/03/31.
20(单著)	★「憬興撰『法華經疏』の逸文について」『印度學佛教學研究』62(1): 508-503, 日本印 度学仏教学会, 2013/12/20. [ref. 岡本一平(2023, 108)]
19(单著)	「〈논평〉「또 하나의 신라승려『法華經論』주석서에 대해서」를 읽고 [〈論評〉「もう一

身延山大学

	つの新羅僧侶『法華經論』注釈書について』を讀んで』『 잊혀진 한국의 불교 사상가: 신자료의 발굴과 사상의 발견 [忘れられた韓国の仏教思想家: 新資料の発掘と思想の発見]: 297-302, 금강대 인문한국(HK) 사업단·동국대 인문한국(HK) 사업단 [金剛大人文韓國(HK)事業團·東國大人文韓國(HK)事業團], 2013/11/29.
18(单著)	★「 ウイグル語訳『妙法蓮華經玄贊』の研究状況と課題 』『身延山大学仏教学部紀要』14: 23-41, 身延山大学仏教学部, 2013/10/13. [ref. 及川真介(2014, 2-3), 山口弘江(2015, 339), MOCHIZUKI Kaie (2017, 1269)]
17(单著)	★「 西域出土法華章疏の基礎的研究 』『불교학리뷰 [仏教学レビュー]』13: 55-111, 금강대학교 불교문화연구소 [金剛大学校仏教文化研究所], 2013/06/30. [ref. 櫻井唯(2020, 14), 池田將則(2022, 181), 岡本一平(2023, 109)]
16(单著)	「 元曉『法華宗要』訳注(4) 』『東洋文化研究所所報』17: 23-37, 身延山大学東洋文化研究所, 2013/04/01.
15(共著)	福士慈稔・金炳坤「 日本華嚴宗章疏にみられる海東仏教章疏 」福士慈稔『日本華嚴宗にみられる海東仏教認識 (日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究, 第3巻)』: 24-256, 身延山大学東アジア仏教研究室, 2013/03/30.
14(单著)	「 六朝古逸『法華經疏』の同本離片に関する一考察 』『身延論叢』18: 31-96, 身延山大学仏教学会, 2013/03/25.
13(单著) [cf. P.17]	★「 西域出土法華章疏について 』『印度學佛教學研究』61(1): 482-477, 日本印度学仏教学会, 2012/12/20. [ref. 李幸玲(2018, 224), 武本宗一郎(2020, 244), 岡本一平(2023, 109)]
12(单著)	★「 元曉『法華宗要』訳注(3) 』『大崎學報』168: 43-78, 立正大学仏教学会, 2012/03/31. [ref. Li Silong (2021, 1163)]
11(单著)	「 紀国寺慧浄の『法華經續述』考(2): 韓国の現存本をもとに 』『身延論叢』17: 33-91, 身延山大学仏教学会, 2012/03/25. [ref. 櫻井唯(2017, 894), 岡本一平(2023, 109)]
10(单著)	「 イスタンブール大学図書館所蔵『法華經音』について 」立正大学仏教学部編『オリエン・ヘレニズム比較文化研修 (平成23年度地域仏教研究(三)B報告書, 第10冊)』: 67, 立正大学仏教学部, 2012/03/23.
09(单著)	★「 『法華宗要』の成立について 』『印度學佛教學研究』60(1): 533-528, 日本印度学仏教学会, 2011/12/20. [ref. 李起雲(2017, 101), Li Silong (2021, 1163)]
08(单著)	「 元曉『法華宗要』訳注(2) 』『仏教学論集』28: 17-52, 立正大学大学院仏教学研究会, 2011/03/31.
07(单著)	★「 元曉『法華宗要』訳注(1) 』『大学院年報』28: 45-60, 立正大学大学院文学研究科, 2011/03/31. [ref. 岡本一平(2022, 174)]
06(单著)	★「 法華章疏における五分釈の展開 』『印度學佛教學研究』59(2): 615-618, 日本印度学仏教学会, 2011/03/20. [ref. 櫻井唯(2017, 894), 武本宗一郎(2020a, 244; 2020b, 635)]
05(单著) [cf. P.02]	「 『法華翻經後記』をめぐる諸問題 』『宗教研究』83(4): 315-316, 日本宗教学会, 2010/03/30.
04(单著)	「 紀国寺慧浄の『法華經續述』考(1): 新発見の史料をもとに 』『身延論叢』15: 109-146, 身延山大学仏教学会, 2010/03/25. [ref. 山口弘江(2012, 273), 櫻井唯(2017, 894), 岡本一平(2023, 109), 朴鎔辰(2023, HP)]
03(单著)	★「 日蓮撰『注法華經』の佐後注記説に対する疑問: 「法華翻經後記」を手がかりとして 」『大崎學報』165: 1-32, 立正大学仏教学会, 2009/03/31.
02(单著)	「 僧肇記「法華翻經後記」偽撰説の全貌と解明 』『仏教学論集』27: 29-55, 立正大学大学院仏教学研究会, 2009/03/30. [ref. 大竹晋(2013, 42), 菅野博史(2013, 329), Hiroshi Kanno (2017, 150), 松森秀幸(2019a, 39 ; 2019b, 249)]
01(单著)	「 敦煌漢文文献「法華經疏」に関する一考察(経過報告) 」立正大学仏教学部編『ヨーロッパ仏教学の源流と比較文化研修 (平成19年度地域仏教研究(三)B報告書, 第6冊)』: 9-13, 立正大学仏教学部, 2008/03/26.
<書評・論評等>	他→自
05 [cf. B.05]	岡本一平「 〈書評〉望月海慧・金炳坤編『法華經研究叢書 II 妙法蓮華經優波提舍の文献学的研究』 』『日蓮学』5: 27-38, 身延山大学国際日蓮学研究所, 2021/10/13.
04 [cf. B.04]	石田智宏「 〈書評〉Kaie Mochizuki and Byungkon Kim (eds.), Bibliography of the Studies on the Saddharmapundarikasūtra (1844-2020), Lotus Sutra Studies I 」『日蓮学』5: 75-80,

身延山大学

	身延山大学国際日蓮学研究所, 2021/10/13.
03 [cf. O.06]	菅野博史「 パネルの主旨とまとめ 」(東アジア仏教と『法華経』, パネル, 研究報告, 〈特集〉第74回学術大会紀要)『宗教研究』89(Suppl): 91-92 [論評, p. 91], 日本宗教学会, 2016/03/30.
02 [cf. P.30]	崔鉉植「 〈일본 천태종 유적의 관광자원화 현황〉에 대한 토론문 」[「日本天台宗遺跡の観光資源化の現状」についての討論文] 목포대 도서관화연구원・장보고해양경영사연구회 편 [木浦大島嶼文化研究院・張保阜海洋経営史研究会編] 『2015년 장보고 국제학술회의; 동아시아 법화사(원) 네트워크와 장보고 [2015年張保阜國際學術會議; 東アジア法華寺(院)ネットワークと張保阜]』: 227-230, (사)장보고기념사업회・완도군 [(社)張保阜記念事業會・莞島郡], 2015/10/16.
01 [cf. P.18]	及川真介「第六号私見聞」『日蓮仏教研究』6: 1-5 [論評, pp. 2-3], 常円寺日蓮仏教研究所, 2014/03/31.
<翻訳>	韓→和
33(単独)	☆金天鶴著・金炳坤訳「 『法華経論子注』写本の流通と思想 」『身延論叢』25: 1-32, 身延山大学仏教学会, 2020/03/25.
32(単独)	許仁燮著・金炳坤訳「 韓煥忠氏のコメントに対する回答 」『東アジア仏教学術論集』8: 208-210, 東洋大学国際哲学研究センター, 2020/02/10.
31(単独)	許仁燮著・金炳坤訳「 中國の偽疑經に現れた老莊の佛教理解の考察: 緣起的觀點からみた中國における佛教經典の成立と理解 」『東アジア仏教学術論集』8: 167-203, 東洋大学国際哲学研究センター, 2020/02/10.
30(単独)	☆金天鶴著・金炳坤訳「 円弘は新羅僧侶か: 『法華経論子注』の引用文献を中心として 」『身延山大学仏教学部紀要』20: 1-16, 身延山大学仏教学部, 2019/10/13. [ref. 岡本一平(2023, 110)]
29(単独)	朴仁錫著・金炳坤訳「 永明延寿の禅思想が韓国仏教に及ぼした影響 」『國際禪研究』3: 69-93, 東洋大学東洋学研究所国際禪研究プロジェクト, 2019/07/30.
28(単独)	辛師任著・金炳坤訳「 羅佑權氏のコメントに対する回答 」『東アジア仏教学術論集』7: 201-205, 東洋大学国際哲学研究センター, 2019/01/31.
27(単独)	羅佑權著・金炳坤訳「 辛師任氏の発表論文に対するコメント 」『東アジア仏教学術論集』7: 195-200, 東洋大学国際哲学研究センター, 2019/01/31.
26(単独)	辛師任著・金炳坤訳「 北周道安の『二教論』と唐法琳の『辯正論』との影響關係: 敦煌寫本 P.3617, P.3766, P.2587, P.3742 を中心として 」『東アジア仏教学術論集』7: 163-192, 東洋大学国際哲学研究センター, 2019/01/31.
25(単独)	趙英美著・金炳坤訳「 程正氏の発表論文に対するコメント 」『東アジア仏教学術論集』7: 155-158, 東洋大学国際哲学研究センター, 2019/01/31.
24(単独)	李秀美著・金炳坤訳「 史経鵬氏の発表論文に対するコメント 」『東アジア仏教学術論集』7: 77-80, 東洋大学国際哲学研究センター, 2019/01/31.
23(単独)	崔鉉植著・金炳坤訳「 土屋太祐氏のコメントに対する回答 」『東アジア仏教学術論集』6: 333-336, 東洋大学国際哲学研究センター, 2018/01/15.
22(単独)	崔恩英著・金炳坤訳「 山部能宣氏のコメントに対する回答 」『東アジア仏教学術論集』6: 36-40, 東洋大学国際哲学研究センター, 2018/01/15.
21(単独)	崔鉉植著・金炳坤訳「 三論学綱要書の流通を通して見た百済仏教学の日本仏教への影響 」『身延山大学仏教学部紀要』18: 1-25, 身延山大学仏教学部, 2017/10/13.
08-20(共同※)	08 金鍾旭「特別展に際して」(p. 3); 09 金天鶴「9 菩薩戒本宗要鈔 2冊」(p. 17); 10 金天鶴「10 菩薩戒本宗要抄 1冊」(p. 17); 11 金永錫「15 判比量論 1卷」(p. 36); 12 金天鶴「19 二障義 1冊」(p. 38); 13 金天鶴「23 起信論別記 1帖」(p. 39); 14 崔鉉植「35 華嚴経問答 卷上・卷下 2帖」(p. 90); 15 金天鶴「41 大覚国師文集 1冊」(p. 92); 16 朴ボラム「44 円宗文類集解 卷中 1冊」(pp. 92-93); 17 金天鶴「49 華嚴文義要決問答 1冊」(p. 94); 18 金天鶴「50 華嚴文義要決問答 1冊」(p. 94); 19 朴姪娟「53 梵網経菩薩戒本疏 1帖」(p. 95); 20 金天鶴「54 華嚴一乘成仏妙義 1帖」(p. 95). 神奈川県立金沢文庫編『特別展 アンニョンハセヨ! 元暁法師: 日本がみつめた新羅・高麗仏教』: 111p, 神奈川県立金沢文庫, 2017/06/23.
07(単独)	朴姪娟著・金炳坤訳「 義寂と憬興の『法華経』一乗解釈について 」『東洋文化研究所所報』20: 1-15, 身延山大学東洋文化研究所, 2016/04/01.
06(単独)	金天鶴著・金炳坤訳「(付録)『華嚴経問答をめぐる諸問題』「はじめに」」福士慈穂『日本華嚴宗にみられる海東仏教認識 (日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研

身延山大学

	究, 第3巻』: 22-23, 身延山大学東アジア仏教研究室, 2013/03/30.
05(単独) [和→韓]	落合俊典著・金炳坤訳「서언・목차 [緒言・目次]」國際佛教學大學院大學日本古寫經研究所文科省戦略プロジェクト実行委員会編『書陵部藏玄一撰『無量壽經記』; 身延文庫藏義寂撰『無量壽經述記』(日本古寫經善本叢刊, 第5輯)』: 5-8, 國際佛教學大學院大學日本古寫經研究所文科省戦略プロジェクト実行委員会, 2013/02/26.
04(単独)	韓枝延著・金炳坤訳「 西北印度と西域の信仰形成に現れた法華信仰的要素 」『法華文化研究』38: 47-62, 立正大学法華經文化研究所, 2012/03/20.
03(共同)	崔箕杓著・角田玲子・金炳坤共訳「 『法華經』における授記の意義 」『法華文化研究』38: 37-46, 立正大学法華經文化研究所, 2012/03/20.
02(単独) [和→韓]	福士慈稔著・金炳坤訳「머리말 [はじめに]」福士慈稔『日本天台宗にみられる海東仏教認識 (日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究, 第1巻)』: II-III, 身延山大学東アジア仏教研究室, 2011/03/30; 福士慈稔『日本三論宗・法相宗にみられる海東仏教認識: 三論宗の部 (日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究, 第2巻・上)』: 2-3, 身延山大学東アジア仏教研究室, 2012/03/30; 福士慈稔『日本華嚴宗にみられる海東仏教認識 (日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究, 第3巻)』: 2-3, 身延山大学東アジア仏教研究室, 2013/03/30.
01(単独)	崔鉉植著・金炳坤訳「『韓国近代仏教』近代化と独立の道」石井公成編集委員『漢字文化圏への広がり (新アジア仏教史, 10; 朝鮮半島・ベトナム)』: 206-254, 佼成出版社, 2010/05/30.
<その他>	(O)thers
16(監修)	池田優季名「 『韓国仏教全書』奉納 」, 『みのぶ』114(1), 身延教報社, 2023/01.
15(共著※)	金炳坤・桑名法晃「 『身延論叢』第二十六号 編集後記 」『身延論叢』26: 144-146, 身延山大学仏教学会, 2021/03/25.
14(付記)	沼田晃佑「 (資料)坂本日深文庫について 」望月海慧・金炳坤編『妙法蓮華經優波提舎の文献学的研究 (法華經研究叢書, II)』: 147-152 [p. 152], 身延山大学国際日蓮学研究所, 2020/04/01.
13(単著)	「 編集後記 」身延山大学仏教学部・持田貫宣・金炳坤編『仏教芸術が創る世界 (身延山大学教養選書, IV)』: 257-266, 身延山大学, 山喜房佛書林, 2020/03/31.
12(単著)	「 『身延論叢』第二十五号 編集後記 」『身延論叢』25: 198-200, 身延山大学仏教学会, 2020/03/25.
11(付記)	裴輪頭量「 金天鶴『法華經論子注』写本の流通と思想について 」のレスポンス」『身延論叢』25: 33-37 [pp. 36-37], 身延山大学仏教学会, 2020/03/25.
10(共著)	金天鶴・裴輪頭量・岡本一平・金炳坤「 円弘と妙法蓮華經論子注 」『身延論叢』25: 1-118, 身延山大学仏教学会, 2020/03/25. [ref. 佐藤厚(2022, 223)]
09(単著)	「 『身延山大学仏教学部紀要』総目次 (自創刊号 至十九号) 」『身延山大学仏教学部紀要』20: 31-41, 身延山大学仏教学部, 2019/10/13.
08(単著)	「 発刊の辞 」身延山大学仏教学部・池上要靖・長又高夫・金炳坤編『仏教福祉と家族問題 (身延山大学教養選書, III)』: i-iii, 身延山大学, 山喜房佛書林, 2017/03/31.
07(単著)	「 編集後記 」『東洋文化研究所所報』20: 67-68, 身延山大学東洋文化研究所, 2016/04/01.
06(共著)	菅野博史・奥野光賢・金炳坤・裴輪頭量・齊藤明「 東アジア仏教と『法華經』 」『宗教研究』89(Suppl): 85-92, 日本宗教学会, 2016/03/30.
05(共編)	身延山大学開学20周年記念誌刊行会議・池上要靖・木村中一・金炳坤編『身延山大学開学20周年記念; 身延山大学開学20年の歩み 』: 16p, 身延山大学, 2016/02/16.
04(単著)	「 『身延論叢』総目次 (自創刊号 至十九号) 」『身延論叢』20: 49-55, 身延山大学仏教学会, 2015/03/25.
03(共著)	辛嶋静志・片山由美・楨殿伴子・望月海慧・金炳坤「 内陸アジアにおける法華經の展開 (第65回学術大会パネル発表報告)」『印度學佛教學研究』63(2): 835-834, 日本印度学仏教学会, 2015/03/20.
02(単著)	「 佛教学論集 総目次 」『佛教学論集』30: 69-78, 立正大学大学院仏教学研究会, 2013/03/31.
01(単著)	「 有部最後の論書「アビダルマディーバ」 」『現代仏教: 正しい仏教徒の生き方を求めて』363: 90-91, ニチレン出版, 2010/08/10.
<編集部協力>	

身延山大学

04	奈良康明・石井公成編集委員『文明・文化の交差点 (新アジア仏教史, 05; 中央アジア)』: 469p [奥付], 佼成出版社, 2010/10/30.
03	沖本克己編集委員『中国文化としての仏教 (新アジア仏教史, 08; 中国; 3; 宋元明清)』: 413p [奥付], 佼成出版社, 2010/09/30.
02	末木文美士編集委員『日本仏教の礎 (新アジア仏教史, 11; 日本; 1)』: 477p [奥付], 佼成出版社, 2010/08/30.
01	石井公成編集委員『漢字文化圏への広がり (新アジア仏教史, 10; 朝鮮半島・ベトナム)』: 453p [奥付], 佼成出版社, 2010/05/30.
<研究協力等>	
22	岡本一平「 道策・道榮撰〈法華疏〉逸文と〈紀国寺法華文献群〉 」『身延論叢』28: 81-115 [p. 82, p. 108 (n. 6)], 身延山大学仏教学会, 2023/03/25.
21	望月海慧「 チベット語訳『妙法蓮華註』「序品」和訳(2) 」『身延山大学仏教学部紀要』19: 63-120 [p. 84, pp. 109-120], 身延山大学仏教学部, 2018/10/13.
20	望月海慧「 チベット語訳『妙法蓮華註』「序品」和訳(1) 」『身延山大学仏教学部紀要』18: 1-39 [p. 13, pp. 30-39], 身延山大学仏教学部, 2017/10/13.
19	望月海慧「 チベット語訳『妙法蓮華註』「信解品」和訳 」『大崎學報』173: 37-80 [p. 57, pp. 73-80], 立正大学仏教学会, 2017/03/31.
18	藤井教公「 『妙法蓮華經』の古形 」『印度學佛教學研究』64(2): 689-696 [p. 696], 日本印度学仏教学会, 2016/03/20.
17	中井本勝「 吉蔵撰『法華疏』の文献学的研究(1) 」『智慧のともしび: アビダルマ佛教の展開: 三友健容博士古稀記念論文集; 中国・朝鮮半島・日本篇』: 163-189 [p. 179], 山喜房佛書林, 2016/03/08.
16	望月海慧「 チベット語訳『妙法蓮華註』「薬草喩品」和訳 」『東洋文化研究所所報』19: 77-103 [p. 90, pp. 99-103], 身延山大学東洋文化研究所, 2015/04/01.
15	望月海慧「 チベット語訳『妙法蓮華註』「化城喩品」和訳 」『身延論叢』20: 1-54 [p. 20, pp. 42-54], 身延山大学仏教学会, 2015/03/25.
14	藤井教公「 元曉『涅槃宗要』における引用文の検討 」『印度學佛教學研究』63(2): 811-818 [p. 818], 日本印度学仏教学会, 2015/03/20.
13	望月海慧「 チベット語訳『妙法蓮華註』「授記品」和訳 」『身延山大学仏教学部紀要』15: 1-18 [p. 6, pp. 12-18], 身延山大学仏教学部, 2014/10/13.
12	望月海慧「 チベット語訳『妙法蓮華註』「見宝塔品」和訳 」『日蓮仏教研究』6: 7-22 [p. 13, pp. 18-22], 常円寺日蓮仏教研究所, 2014/03/31.
11	望月海慧「 チベット語訳『妙法蓮華註』「授学無学人記品」和訳 」『日蓮教学教団史の諸問題: 松村壽巖先生古稀記念論文集』: 41-51 [pp. 45-47, p. 48], 山喜房佛書林, 2014/03/31.
10	望月海慧「 チベット語訳『妙法蓮華註』「五百弟子受記品」和訳 」『身延論叢』19: 35-58 [p. 35, pp. 54-58], 身延山大学仏教学会, 2014/03/25.
09	片山由美「 コータン語『法華經綱要』の試訳 」『身延論叢』19: 59-74 [p. 73], 身延山大学仏教学会, 2014/03/25.
08	片山由美「 コータン語『法華經綱要』の研究 」『法華文化研究』40: 11-34 [p. 30], 立正大学法華經文化研究所, 2014/03/20.
07	福士慈稔『 日本華嚴宗にみられる海東仏教認識 (日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究, 第3巻)』: 257p, 身延山大学東アジア仏教研究室, 2013/03/30.
06	望月海慧「 チベット語訳『妙法蓮華註』「法師品」和訳 」『法華文化研究』39: 1-15 [p. 7, pp. 13-15], 立正大学法華經文化研究所, 2013/03/20.
05	福士慈稔『 日本三論宗・法相宗にみられる海東仏教認識: 法相宗の部 (日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究, 第2巻・下)』: 248p, 身延山大学東アジア仏教研究室, 2012/03/30.
04	福士慈稔『 日本三論宗・法相宗にみられる海東仏教認識: 三論宗の部 (日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究, 第2巻・上)』: 113p, 身延山大学東アジア仏教研究室, 2012/03/30.
03	藤井教公編著「 元曉『涅槃宗要』訳注(一) 」『インド哲学仏教学論集』1: 1-47 [資料提供, p. 4], 北海道大学文学部印度哲学研究室, 2012/03/25.
02	福士慈稔『 日本天台宗にみられる海東仏教認識 (日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究, 第1巻)』: 192p, 身延山大学東アジア仏教研究室, 2011/03/30.

身延山大学

01	三友健容『『佛藏經』と諸法實相』『日蓮教学の源流と展開: 小松邦彰先生古稀記念論文集』: 642-613 [pp. 616-614 (n. 4)], 山喜房佛書林, 2009/10/13.
<学会発表等>	
46(単独)	「憬興撰『弥勒菩薩經述贊』をめぐる諸問題」, 日本印度学仏教学会第 75 回学術大会, 駒澤大学, 2024/09/07.
45(単独)	「2023 年『法華論』テキスト研究の現在」, 令和 5 年度第 1 回身延山大学国際日蓮学研究所例会, 身延山大学, 2024/01/18.
44(単独)	「妙法蓮華經優波提舍の文献学的研究: 流支訳より見たる法華論の変遷について」, 龍谷大学世界仏教文化研究センター 基礎研究部門 特定公募研究「真宗聖教の文献学的研究」主催 研究セミナー「妙法蓮華經優波提舍の文献学的研究」, 龍谷大学大宮学舎 西齋 2 階大会議室, 2023/11/29.
43(単独)	「岡本一平氏の〈紀国寺法華文献群〉という作業仮説について」, 令和 5 年度法華經文化研究所第 3 回研究例会, 立正大学(オンライン開催), 2023/10/25.
41-42(単独)	「韓国語講座」, 身延山大学附属身延山高等学校科目「LHR: 大韓民国の文化と言語」(2 学年対象), 身延山大学附属身延山高等学校, 2023/10/24, 10/26.
40(単独)	「漫画で読み解く中国仏教要史」, 身延山大学地域連携講座特別講演会 2023, 身延山大学付嘱図書館, 2023/07/22.
39(単独)	「流支訳より見たる法華論の変遷について」, 第七十四回日蓮宗教学研究発表大会, 日蓮宗宗務院, 2022/11/04.
38(単独)	「法華經の成立に関する一視座: 衆生救済を託された者は誰か」, 令和 4(2022)年度開講科目「仏教学特殊研究(冬学期)」, 国際仏教学大学院大学, 2022/10/12.
37(単独)	「法華經より見たる菩薩の衆生救済について」, 日本佛教学会 2022 年度学術大会(第 91 回大会), 佛教大学(紫野キャンパス), 2022/10/02.
35-36(単独)	「韓国語講座～韓国語を学ぼう～」, 身延山大学附属身延山高等学校科目「総合的な探究の時間: 国際理解教育・大韓民国の文化と言語」(2 学年対象), 身延山大学附属身延山高等学校, 2021/10/27, 11/04.
34(単独)	「寂撰『法華經集驗記』をめぐる諸問題」, 日本印度学仏教学会第 70 回学術大会, 佛教大学(紫野キャンパス), 2019/09/08.
33(単独)	「法華經の担い手: 三国四師物語」, 令和元年度身延山大学甲府公開講座; 受け継がれるべきもの語り継がれるべきこと, 山梨学院生涯学習センター, 2019/07/21.
32(単独)	「西域・中国・海東における法華章疏の展開」, 平成 30 年度身延山大学京都特別公開講座; アジアにおける法華仏教の流通, 立本寺内教法院, 2018/11/30.
31(単独)	「원효의 『보살계분지법요기』가 일본 불교에 미친 영향 [元曉の『菩薩成本持犯要記』が日本仏教に及ぼした影響]」, 동국대학교 불교학술원 ABC 사업단, 불교문화연구원 HK 연구단·토대연구사업팀 주최 [東国大学校仏教学術院 ABC 事業団, 仏教文化研究院 HK 研究団・土台研究事業チーム主催]: 동국대학교 2017 년 추계 국제학술대회; 한국 불교문화연구원의 정분화와 확장성 [東国大学校 2017 年秋季國際學術大會; 韓國 佛敎文化硏究院의 定本化와 拡張性], 동국대학교 혜화관 2 층 고승청세미나실 [東国大学校恵化館 2 階 Ko Soon Chung Seminar Room], 2017/10/19.
30(単独)	「『菩薩成本持犯要記』の日本的展開」, 日本宗教学会第 76 回学術大会, 東京大学(本郷キャンパス), 2017/09/16.
29(単独)	「『三平等義』所引の「注云」について」, 日本印度学仏教学会第 68 回学術大会, 花園大学, 2017/09/02.
28(単独)	「最澄と『妙法蓮華經論子注』」, 元曉生誕 1400 年記念共同学術大会; 元曉と新羅仏教写本, 金沢文庫大会議室, 2017/06/24.
27(単独)	「身延山の海東仏教関連資料について」, 第六十九回日蓮宗教学研究発表大会, 立正大学(品川キャンパス), 2016/10/22.
26(単独)	「流布本『妙法蓮華經優波提舍』考」, 日本宗教学会第 75 回学術大会, 早稲田大学(戸山キャンパス), 2016/09/11.
25(単独)	「身延山の海東仏教関連資料について」, 日本印度学仏教学会第 67 回学術大会, 東京大学(本郷キャンパス), 2016/09/03.
24(単独)	「원홍(圓弘)『묘법연화경론자주(妙法蓮華經論子注)』의 새로운 이해 [円弘『妙法蓮華經論子注』의 新理解]」, 한국사상사학회·동국대 불교문화연구원 HK 연구단 [韓國思想史學會·東国大 佛敎文化硏究院 HK 研究団]·神奈川県立 金澤文庫 공동주최 [共同主催]; 신라사본과 원효 [新羅寫本と元曉], 동국대학교 불교학술원 충무로

身延山大学

	영상센터 본관 [東国大仏教文化研究院忠武路映像センター本館] 227 호 [号], 2016/08/19.
23(单独)	『『注法華經』と「モナ・リザ」』, 平成 28 年度身延山大学学園講座, 身延山大学, 2016/04/07.
22(单独)	「円弘注『妙法蓮華經論子注』をめぐる諸問題」, 第六十八回日蓮宗教学研究発表大会, 日蓮宗宗務院, 2015/11/06.
21(单独)	「일본 천대중 유적의 관광자원화 현황: 히에이잔의 엔닝 연고 사적 [日本天台宗遺跡の観光資源化の現状: 比叡山における円仁ゆかりの史跡]」, 2015 년 장보고 국제학술회의; 동아시아 법화사(원) 네트워크와 장보고 [2015 年張保臯國際學術會議; 東アジア法華寺(院)ネットワークと張保臯], 완도 장보고기념관 대회의실 [莞島張保臯記念館大會議室], 2015/10/16.
20(单独)	「韓国における『法華經』研究史」, 日本宗教学会第 74 回學術大會, 創価大学, 2015/09/06.
19(共同)	「東アジア仏教と『法華經』」, 日本宗教学会第 74 回學術大會, 創価大学, 2015/09/06.
18(单独)	「西域出土法華章疏の諸相」, 日本印度学仏教学会第 65 回學術大會, 武蔵野大学(有明キャンパス), 2014/08/31.
17(共同)	「内陸アジアにおける法華經の展開」, 日本印度学仏教学会第 65 回學術大會, 武蔵野大学(有明キャンパス), 2014/08/31.
16(单独)	「義寂釈義一撰『法華經論述記』について」, 日本印度学仏教学会第 65 回學術大會, 武蔵野大学(有明キャンパス), 2014/08/30.
15(单独)	「『또 하나의 신라승려『法華經論』주석서에 대해서』를 읽고 [もう一つの新羅僧侶『法華經論』注釈書について]を読んで」, 금강대·동국대 HK 사업단 공동 국제학술대회; 잊혀진 한국의 불교 사상가: 신자료의 발굴과 사상의 발견 [金剛大·東国大 HK 事業団共同國際學術大會; 忘れられた韓国の仏教思想家: 新資料の発掘と思想の発見], 대한불교조계종 조계사 역사문화기념관 국제회의장 [大韓仏教曹溪宗曹溪寺歴史文化記念館國際會議場], 2013/11/30.
14(单独)	「ウイグル語訳『妙法蓮華經玄奘』の研究状況と課題」, 第六十六回日蓮宗教学研究発表大会, 立正大学(大崎キャンパス), 2013/10/25.
13(单独)	「憬興撰『法華經疏』の逸文について」, 日本印度学仏教学会第 64 回學術大會, 島根県民会館, 2013/08/31.
12(单独)	「法華章疏の研究: 海東撰述・西域出土本を中心として」, 平成 24 年度立正大学院文学研究科博士学位請求論文公聴会, 立正大学(大崎キャンパス), 2013/01/30.
11(单独)	「六朝古逸『法華經疏』の同本離片に関する一考察」, 第六十五回日蓮宗教学研究発表大会, 日蓮宗宗務院, 2012/11/09.
10(单独)	「西域出土法華章疏について」, 日本印度学仏教学会第 63 回學術大會, 鶴見大学, 2012/06/30.
09(单独)	「『法華宗要』の成立について」, 日本印度学仏教学会第 62 回學術大會, 龍谷大学(大宮学舎), 2011/09/08.
08(单独)	「해동 법화경소의 원류 [海東法華經疏の源流]」, 천대법화사상 초청강연 및 발표회 [天台法華思想招請講演及び発表會], 금강대학교 [金剛大学校], 2011/03/07.
07(单独)	「紀国寺慧浄の『妙法蓮華經續述』について」, 第六十三回日蓮宗教学研究発表大会, 立正大学(大崎キャンパス), 2010/11/12.
06(单独)	「法華章疏における五分釈の展開」, 日本印度学仏教学会第 61 回學術大會, 立正大学(大崎キャンパス), 2010/09/11.
05(单独)	「僧肇記『法華翻經後記』をめぐる諸問題」, 東アジア仏教研究会第 17 回定例研究会, 大正大学, 2010/05/15.
04(单独)	「『法華翻經後記』より見たる『注法華經』の成立年代について」, 第六十二回日蓮宗教学研究発表大会, 日蓮宗宗務院, 2009/10/23.
03(单独)	「『法華翻經後記』をめぐる諸問題」, 日本宗教学会第 68 回學術大會, 京都大学(吉田キャンパス), 2009/09/12.
02(单独)	「『法華論』の底本に関する一考察: 法華翻經後記再考」, 第六十一回日蓮宗教学研究発表大会, 身延山大学, 2008/11/01.
01(单独)	「『法華論』をめぐる諸問題」, 第六十回日蓮宗教学研究発表大会, 立正大学(大崎キャンパス), 2007/11/10.
<調査>	

身延山大学

03(国内)	「藤井日達上人ゆかりの地、加藤清正公、遣新羅使、高麗・朝鮮時代の仏教美術に関する調査」, 阿蘇神社・花岡山仏舎利塔・熊本城・鴻臚館跡展示館・九州国立博物館, 2023/09/07-10
02(国内)	「古代日本仏教文化形成に及ぼした海東仏教の影響に関する調査」, 世界遺産(文化遺産)・古都奈良の文化財・法隆寺地域の仏教建造物, 2019/04/30-05/03.
01(国内)	「日本の天台宗における清海鎮大使張保臯関連文化遺産調査」, 世界遺産(文化遺産)・古都京都の文化財・延暦寺, 2015/08/18-19.
<外部資金>	
03(研究協力者)	「 内陸アジアにおける法華経の展開 」, 研究代表者 望月海慧, 科学研究費基盤研究(C), 2016/04-2019/03.
02(研究代表者)	「 元曉『法華宗要』訳注(3) 」, 平成 23 年度財団法人仏教学術振興会研究助成『大藏経テキストデータベース』学術研究部門 (仏学振授与第十号), 2011/09-2012/03.
01(研究協力者)	「 日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究 」, 研究代表者 福土慈稔, 科学研究費基盤研究(C), 2010/04-2013/03.

2024/06/17 現在